

# ぼくのノオト

## ⑤ 自転車と少年

ある日、いつも野山を駆けまわっていた少年は、ペンキで青く染められた古い自転車を手に入れた。わが世の春を謳歌する彼は、もっと広く深い冒険の世界にのめり込んでいった。

ガタゴトのあぜ道から、急な坂を上ろうとした少年の青い自転車は失速し、絶妙なバランスを保ったまま後退し始めた。そしてカエルやオタマジャクシが過ごす田んぼに落ち、少年は天敵のマッドマウスと化した。

二十年前、大人になった少年が奮発して買った五万円の高級自転車は、さすがに頑丈にできていて、なかなか壊れない。そのサビだらけの愛車を、興味ありげに眺めている人がいた。「までい」でしようと思っていると、そのおじさんは、こういうのは「までい」じゃねえ、「ほっこれ」っていうんだと教えてくれた。

見る人によっては「ほっこれ」でも、長年付き合っていると、他にはならぬ「までい」さを感じる。そのことを今でも、あの優しいおじさんに伝えたいと思っている。



認定NPO法人いわき放射能市民測定室  
**たらちねクリニック**  
院長 藤田 操

〒971-8162 福島県いわき市小名浜花畑町11-3 カネマンビル3階 Tel.0246-38-8031 診療科目 内科・小児科／診療時間 午前9時～12時・午後2時～5時(受付は30分前)／土・日・祝日休診